

報道関係者各位

2025年1月14日 配信 No.2024-37
立命館アジア太平洋大学 (APU)

**学生団体「フードバンク彩鳥」 気候変動アクションユース・アワード受賞
環境省「気候変動アクション環境大臣表彰」普及・促進部門
1月20日（月）9:00～ 代表学生が別府市役所を表敬訪問**

立命館アジア太平洋大学（大分県別府市、学長：米山裕、APU）で活動する学生団体「フードバンク彩鳥（いどろり）」は、環境省が設ける「令和6年度気候変動アクション環境大臣表彰」の「普及・促進部門」において、気候変動アクションユース・アワードを受賞しました。今年度の表彰では、唯一の学生団体の受賞となりました。

「フードバンク彩鳥」は、APUが設ける学生団体への支援制度「プロジェクトB」に2023年11月に採択され、フードバンクや企業から寄贈された食品を無償で配布する「フードパントリー」を開催してきました。団体は、日本の食品ロス問題を考えるきっかけや、食品を必要としている人が無償で受け取れる機会を、主にAPUキャンパスと亀川地区で、学生や地域の方々に提供してきました。フードパントリーの活動は、プロジェクトBの採択期間である1年間で9回を数え、配布した食品は合計5.4トンにのぼります。

このたび、食品ロスと貧困の問題啓発、食品ロス軽減への実際的な貢献など、団体の目覚ましい活動が環境省に認められ、栄えある賞を受賞しました。表彰式は2024年12月2日に浜離宮朝日ホールにて執り行われ、代表の小溝柊汰さんが登壇し、表彰状を受け取りました。

つきましては、団体の代表学生が別府市役所を表敬訪問いたします。このたびの受賞やこれまでの活動についても報告する機会となりますので、ぜひ取材にお越しくください。

【別府市役所表敬訪問】

日時：1月20日（月） 9:00～9:15

場所：別府市役所 2階 市長応接室

対応者：阿部万寿夫 別府市副市長

訪問者：フードバンク彩鳥 代表 小溝柊汰（サステイナビリティ観光学部2回生）
副代表 玉川 美七海（アジア太平洋学部2回生）
他2名

